

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月30日

上場会社名 株式会社オリエントランド 上場取引所 東
 コード番号 4661 URL <https://www.olc.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉田 謙次
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 高橋 努（TEL）047-305-2035
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月5日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	297,267	4.5	63,198	△18.0	63,972	△17.7	45,523	△16.5
2024年3月期中間期	284,330	39.3	77,071	102.9	77,745	101.5	54,549	106.2

（注） 包括利益 2025年3月期中間期 35,872百万円（△41.6%） 2024年3月期中間期 61,456百万円（111.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年3月期中間期	円 銭 27.78	円 銭 —
2024年3月期中間期	33.30	32.70

（注） 2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	1,427,046	973,301	68.2	587.50
2024年3月期	1,355,215	949,563	70.1	579.56

（参考） 自己資本 2025年3月期中間期 973,301百万円 2024年3月期 949,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
2025年3月期	—	7.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

（注） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	684,764	10.7	170,000	2.8	171,749	3.5	120,517	0.2	73.14

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.6「中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	1,818,450,800株	2024年3月期	1,818,450,800株
2025年3月期中間期	161,771,403株	2024年3月期	180,017,193株
2025年3月期中間期	1,638,952,858株	2024年3月期中間期	1,638,160,702株

(注) 従業員持株会型ESOP及び株式給付信託(J-ESOP、BBT-RS)の信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、2024年10月30日(水)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料や主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

中間連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 中間連結貸借対照表	2
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(中間連結損益計算書)	4
(中間連結包括利益計算書)	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報)	7

中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	285,037	315,054
受取手形、売掛金及び契約資産	28,856	30,139
有価証券	111,977	137,938
商品及び製品	9,381	16,300
仕掛品	86	209
原材料及び貯蔵品	10,033	11,175
その他	6,853	8,418
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	452,222	519,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	333,134	513,672
機械装置及び運搬具(純額)	45,659	106,375
土地	115,890	115,268
建設仮勘定	288,746	52,739
その他(純額)	14,173	26,781
有形固定資産合計	797,604	814,838
無形固定資産		
その他	15,882	15,922
無形固定資産合計	15,882	15,922
投資その他の資産		
その他	89,601	77,145
貸倒引当金	△95	△94
投資その他の資産合計	89,506	77,050
固定資産合計	902,993	907,811
資産合計	1,355,215	1,427,046

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,761	20,073
1年内償還予定の社債	60,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	7,701	7,163
未払法人税等	37,943	18,366
その他	117,574	101,670
流動負債合計	246,981	217,274
固定負債		
社債	140,000	220,000
長期借入金	1,252	655
株式給付引当金	464	458
退職給付に係る負債	4,801	5,137
その他	12,152	10,219
固定負債合計	158,671	236,471
負債合計	405,652	453,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,201	63,201
資本剰余金	115,672	111,403
利益剰余金	853,295	879,501
自己株式	△110,952	△99,500
株主資本合計	921,216	954,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,077	16,645
退職給付に係る調整累計額	2,269	2,050
その他の包括利益累計額合計	28,347	18,696
純資産合計	949,563	973,301
負債純資産合計	1,355,215	1,427,046

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	284,330	297,267
売上原価	167,923	185,629
売上総利益	116,407	111,638
販売費及び一般管理費	39,335	48,439
営業利益	77,071	63,198
営業外収益		
受取利息	66	209
受取配当金	331	511
持分法による投資利益	169	209
受取保険金・保険配当金	288	247
その他	434	531
営業外収益合計	1,289	1,708
営業外費用		
支払利息	178	278
社債発行費	—	365
その他	436	290
営業外費用合計	615	934
経常利益	77,745	63,972
特別利益		
投資有価証券売却益	—	241
特別利益合計	—	241
税金等調整前中間純利益	77,745	64,214
法人税、住民税及び事業税	20,226	16,918
法人税等調整額	2,969	1,771
法人税等合計	23,196	18,690
中間純利益	54,549	45,523
親会社株主に帰属する中間純利益	54,549	45,523

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	54,549	45,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,045	△9,432
退職給付に係る調整額	△138	△218
その他の包括利益合計	6,907	△9,650
中間包括利益	61,456	35,872
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	61,456	35,872
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年9月24日開催の取締役会決議に基づき、2024年9月27日付で、みずほ信託銀行株式会社(一般財団法人オリエントランド子どものハピネス財団口)を引受先とした第三者割当による自己株式1,800万株の処分を行っております。この結果、当中間連結会計期間において資本剰余金が4,511百万円、利益剰余金が6,201百万円、自己株式が10,730百万円それぞれ減少しております。主にこの影響により、当中間連結会計期間末において資本剰余金が111,403百万円、利益剰余金が879,501百万円、自己株式が99,500百万円となっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テーマ パーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	110,655	—	110,655	—	110,655	—	110,655
商品販売収入	77,968	—	77,968	—	77,968	—	77,968
飲食販売収入	40,953	—	40,953	—	40,953	—	40,953
その他の収入	4,366	—	4,366	—	4,366	—	4,366
ホテル	—	42,804	42,804	—	42,804	—	42,804
その他	—	—	—	7,581	7,581	—	7,581
外部顧客への売上高	233,944	42,804	276,749	7,581	284,330	—	284,330
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,188	363	5,552	1,910	7,463	△7,463	—
計	239,133	43,168	282,301	9,492	291,793	△7,463	284,330
セグメント利益	62,947	13,384	76,331	538	76,870	201	77,071

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額201百万円は、セグメント間取引消去によるものです。
3. セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 売上高については、顧客との契約から生じる収益以外の収益に重要性が乏しいため、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テーマ パーク	ホテル	計				
売上高							
アトラクション・ショー収入	120,310	—	120,310	—	120,310	—	120,310
商品販売収入	70,841	—	70,841	—	70,841	—	70,841
飲食販売収入	41,433	—	41,433	—	41,433	—	41,433
その他の収入	6,203	—	6,203	—	6,203	—	6,203
ホテル	—	50,265	50,265	—	50,265	—	50,265
その他	—	—	—	8,213	8,213	—	8,213
外部顧客への売上高	238,788	50,265	289,053	8,213	297,267	—	297,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,430	504	6,935	1,950	8,886	△8,886	—
計	245,218	50,770	295,988	10,164	306,153	△8,886	297,267
セグメント利益	49,986	12,379	62,366	572	62,938	259	63,198

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額259百万円は、セグメント間取引消去によるものです。
 3. セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 4. 売上高については、顧客との契約から生じる収益以外の収益に重要性が乏しいため、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。